

平成29年度富士見市介護保険事業推進委員会 第1回会議（議事録要旨）

開催日時 平成29年5月11日（木）13時30分～14時40分
開催場所 南畑公民館 会議室
出席委員 渋谷義衛 稲葉一洋 日鼻靖 大渡廣信 武長正洋 前田秀子
八木下朗 本橋英二 野木桂子 氣賀澤克己 臼井英子 吉田幸治
欠席委員 遠藤義輝
事務局職員 健康福祉部長 久米原 副部長 大森
高齢者福祉課長 宮嶋 副課長 寶田 長谷部
係長 内田 矢島 軽部 担当 飯塚 神谷
健康増進センター所長 望月 係長 平
高齢者あんしん相談センターむさしの 古橋
高齢者あんしん相談センターふじみ苑 市川
高齢者あんしん相談センターえぶりわん鶴瀬 Nisi 田代
高齢者あんしん相談センターみずほ苑 橋本
高齢者あんしん相談センターひだまりの庭むさしの 土川

【第1回介護保険事業推進委員会】

1 開会

- ・新規委員の紹介
- ・事務局担当者自己紹介
- ・委員長よりあいさつ

2 議事

- (1) 平成29年度各高齢者あんしん相談センター事業計画及び収支予算書について
- ・資料1に沿って事務局から富士見市高齢者あんしん相談センターの運営方針について説明。その後、各センター管理者より、活動評価及び課題を踏まえた平成29年度事業計画及び収支予算について説明。
- て説明。

<質 疑>

委 員：総合事業を新たにスタートさせるにあたって、これまでの準備や現在の状況等は？

事務局：総合事業が今年度から始まるにあたり各高齢者あんしん相談センターの職員へは、今までよりも介護予防、自立支援に向けた考え方でケアマネジメントに臨んでもらいたい、ということ伝えてきました。介護予防支援の地域ケア会議などにおいても、要支援のケアプランの内容を自立に向けた考え方があるのではないか、ということを中心に議論してきましたので、

各高齢者あんしん相談センターの職員も、スキルアップをしてきていると認識しております。また、4月になって事業対象者になられた方は、まだ少数ではありますが、4月更新の方で要支援になられた方の一部については、事業対象者として自立に向けたケアマネジメントを進めていく予定であります。

委員：各高齢者あんしん相談センターの収入の主たるものは市からの受託収入であるが、前年度に比べて増額されているのか？

事務局：受託収入の金額につきましては、4月から総合事業が始まることによりケアマネジメントに多く時間を要することから、週3日の介護支援専門員などの分も含め、昨年度よりも増額となっております。また、加算事業の収入につきましては、多少、各高齢者あんしん相談センターによって金額が異なっておりますが、これは市からお願いをしている決められた回数の事業の他に、住宅改修による収入や、別の事業で法人に委託しているものもあるため、加算事業の収入に差が生じているものであります。

委員：要支援1、2の方はかなり増えていると思うが、高齢者あんしん相談センターの目に見える役割が伝わってこない。要支援の方は増えてきているにもかかわらず、総合事業が始まったために、新たに要支援となった方に恩恵が無いように感じるが。

事務局：要支援の方でサービスを利用されている方につきましては、引き続き更新の申請書を送付しておりますので、多くの方がこれまでと同様に認定を受けられるようになっております。4月以降新たに窓口でご相談を受けた方のうち、元気ではあるが少し買い物の支援をお願いしたい、または週に1回でもデイサービスを利用したいというような方を総合事業の事業対象者としております。直接的にはこれまでと相談態勢は変わっておりませんので大きな変化は見られないかもしれませんが、相談や説明の中で変わってきている部分もあるかと考えております。また、3月号の広報で周知したり、パンフレットを高齢者あんしん相談センターへ設置することにより周知をしております。

(2) 高齢者実態調査報告書について

- ・資料2に沿って事務局から説明。

<質疑> なし

(3) 要介護認定・保険給付の状況について

- ・資料3に沿って事務局から説明。

<質 疑> なし

- (4) 第7期高齢者保険福祉計画策定に向けた部会の設置と検討課題について
・資料4、5に沿って事務局から説明。

<質 疑>

委 員：高齢者あんしん相談センターの名称について、マスコミなどで多く使われている地域包括支援センターの方が周知しやすいのではないか？

事務局：高齢者あんしん相談センターの名称は愛称であり、広報等で使用する際においては、必ずカッコ書きで地域包括支援センターの名称を使っております。高齢者あんしん相談センターに変わったということではありません。

委 員：共生型サービスとして障害者を含めると、愛称として高齢者という言葉を使用することについては疑問がある。

委員長：確かにメディアにおいては地域包括支援センターの名称が多く使われているが、今すぐ変更ということも難しいと思われるため、もうしばらく様子を見るのはどうか？

事務局：今後、検討して参ります。

上記について了承

- ・第7期高齢者保険福祉計画策定部会（介護保険部会・保健福祉部会）についてそれぞれ部会長を以下のとおり決定
介護保険部会：大渡廣信
保健福祉部会：日鼻靖

- (5) 平成29年度会議スケジュールについて
・資料6に沿って事務局から説明。

<質 疑> なし

3 閉会

- ・副委員長より閉会のあいさつ